

ゆうき市議会だより

Yukicity council information

第230号
令和6年11月1日



令和6年度一般会計補正予算 総額4億4,830万円を可決

第3回定例会

会期17日間

9月4日～9月20日

●議案第43号 令和6年度結城市一般会計補正予算（第2号）

議案
PICKUP

公共施設等の長寿命化を図ります

公共施設等の修繕による長寿命化や改築による更新を計画的に推進するため、公共施設長寿命化等推進基金に積み立てを行う「基金積立金」や、障害者福祉センターにおいて、管理運営委託料の追加及び老朽化した空調設備の緊急的な更新を行う「運営管理経費」等の増額により、歳入歳出それぞれ4億4,830万円を増額するもの。

人事案件

次の方の選任について同意

教育委員会委員（選任第12号・第13号）

岩崎 勤氏

赤木 信之氏

次の方の諮問について同意

人権擁護委員（諮問第1号）

横井 宏昭氏

●議案第44号 令和6年度結城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

令和5年度事業の実績報告に基づき、交付金を返還する「過年度精算還付経費」の増額等により、歳入歳出それぞれ20万2,000円を増額するもの。

こんな質疑がありました。

Q 一般管理事務経費の中の、消耗品費、印刷製本費の具体的な内容について伺います。

A 消耗品費については、保険資格の異動手続きの際にマイナ保険証の保有状況を確認するための電子機器等を購入する費用で、タブレットや周辺機器一式で4万4,000円を予定している。

印刷製本費については、マイナ保険証を保有していない方へ交付する資格確認書のカード様式の印刷費用を計上したもので、およそ4,000枚を印刷するものとして13万9,000円を計上した。



請願

請願第2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

(採択)

●決議第1号 鈴木良雄議員に対する辞職勧告決議

我々議員は、市民から負託を受けた者として、その立場と職責の重さを深く自覚し、高い倫理観と見識をもって、市政の発展と住民福祉の向上に努めなければならない。

しかし、鈴木良雄議員は令和6年6月24日に弁護士法違反の罪で起訴され、新聞等で報道されたことにより結城市や結城市議会に対する市民の信頼を失墜させた。

我々議員には、裁判の決着とは別に、政治的、道義的な責任が厳しく求められている。

よって、結城市議会は、鈴木良雄議員に対し、自らの意思と責任により、市議会議員の職を辞することを強く求め、勧告するものである。

第3回定例会 議決結果

議案	議決結果	伊藤英雄	舘野徹弥	永塚英恵	関晴美	沼田育男	石川周三	上野豊	鈴木良雄	大里克友	土田構治	大橋康則	佐藤仁	平陽子	立川博敏	早瀬悦弘	稲葉里子	船橋清	平塚明
議案第43号、第44号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○
議案第45号～第51号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○
議案第53号～第55号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○
認定第1号	決算認定	○	○	○	○	●	○	○	●	●	○	-	○	●	○	○	○	○	●
認定第2号、第3号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
選任第12号、第13号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	諮問可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
決議第1号	決議可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
意見書第2号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	●	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 議長 大橋康則は採決に加わらない。決議第1号については、鈴木良雄議員は、自身に関する事件であるため除斥。

件名	内容
議案第43号 令和6年度結城市一般会計補正予算(第2号)	2ページに記載
議案第44号 令和6年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	2ページに記載
議案第45号 令和6年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	令和5年度における未還付分の保険料が確定したことに伴う保険料還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ163万余円を増額するもの
議案第46号 令和6年度結城市介護保険特別会計補正予算(第1号)	令和5年度事業の実績報告に基づき、負担金等を返還する過年度精算還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ3,872万余円を増額するもの
議案第47号 令和6年度下館・結城都市計画事業結城南部分第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	建物等の移転補償を行う「土地区画整理事業費」の増額等により、歳入歳出それぞれ699万余円を増額するもの
議案第48号 令和6年度下館・結城都市計画事業結城南部分第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の増額等により、歳入歳出それぞれ3千円を増額するもの



件名	内容
議案第49号	令和6年度結城市水道事業会計補正予算(第1号)
議案第50号	令和6年度結城市公共下水道事業会計補正予算(第1号)
議案第51号	令和6年度結城市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)
議案第52号	結城市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
議案第53号	結城市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第54号	結城市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
議案第55号	市有財産の取得について
議案第56号	工事請負契約の締結について
議案第57号	茨城租税債権管理機構規約の変更について
認定第1号	令和5年度結城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第2号	令和5年度結城市水道事業会計決算の認定について
認定第3号	令和5年度結城市公共下水道事業会計決算の認定について
選任第12号	結城市教育委員会の委員の選任について
選任第13号	結城市教育委員会の委員の選任について
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願
決議第1号	鈴木良雄議員に対する辞職勧告決議
意見書第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書

令和5年度決算の状況

会計区分	一般会計	特別会計	企業会計			
			水道事業		公共下水道事業	
歳入	195億1,453万9千円	93億8,477万1千円	収入	14億1,137万3千円	収入	12億6,797万円
前年度比	▲6.0%	▲1.4%	支出	11億3,035万2千円	支出	12億5,086万2千円
歳出	184億9,490万1千円	91億7,127万円	前年度比	収入 ▲1.2%	前年度比	収入 ▲0.2%
前年度比	▲4.8%	▲1.3%	支出	▲2.3%	支出	0.2%
			資本的	収入 2億6,270万1千円	資本的	収入 4億814万5千円
			支出	7億2,395万8千円	支出	8億2,038万4千円
			前年度比	収入 ▲14.2%	前年度比	収入 ▲34.1%
			支出	4.3%	支出	▲19.1%



行政改革推進事業

820万円



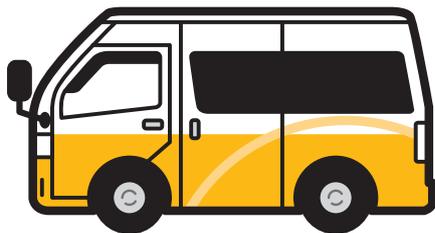
デジタル社会の進展に対応するため、AIやICTの効果的な活用により業務の効率化を図った。

令和5年度 決算 注目事業

第3回定例会では、決算特別委員会が設置されました。委員長に立川博敏議員、副委員長に土田構治議員が就任し、市の予算が適正に執行されているか審査を行いました。その中で、質疑のあった事業を紹介します。

公共交通整備事業

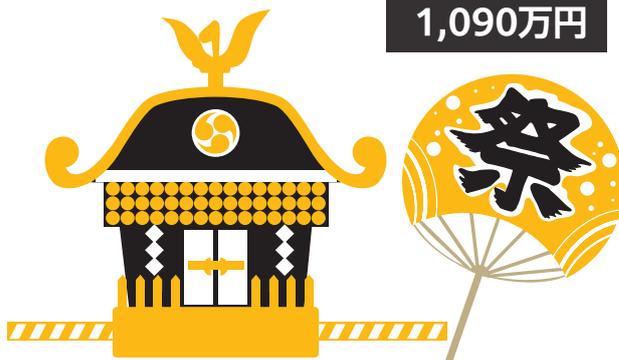
3,469万円



市内の病院や公共施設等を結ぶ7路線において、巡回バスを運行した。また、利用者ニーズに合わせたダイヤ改正を行うとともに、車両の更新と運行車両のラッピング・塗装を行った。

観光振興事業

1,090万円



本市への観光誘客及び観光振興を図るため、市観光協会が行う催事等に対し、その経費の一部を補助した。

街なみ環境整備事業

186万円



北部市街地を中心とした貴重な歴史的建造物が残る街なみや文化資源等を守り活かしながら、良好な景観形成を誘導し、誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりを推進した。

都市構造再編集中支援事業費補助を活用し、街なみ環境整備事業地区内で、街なみの環境の向上を推進するための修景工事費等に対する補助金の交付を行った。

児童生徒自立支援事業

585万円



問題を抱えた児童生徒の相談活動や不登校児童生徒の解消及び未然防止を図るため、生徒指導相談員2人、指導員助手5人を教育支援センターに配置するとともに、スクールカウンセラー1人を配置し、市内各小中学校を定期的に巡回した。

マイナ保険証の普及と 利用者の促進に向けて

マイナ保険証の普及と
利用促進等について

令和6年12月2日から従来の健康保険証は新規発行されなくなり、マイナンバーカードでの保険証利用を基本とする仕組みに移行していきます。本市におけるマイナ保険証の利用促進に向けた取組について伺います。

市民生活部長 マイナ保険証を利用する事で、今までに使用した薬の正確

な情報や健康診断の結果を医師・薬剤師と共有でき、より多くの情報に基づいた、より良い医療を受けることができる等、様々なメリットがあるの

で、今後は市広報紙への掲載等により、更なる普及促進に取り組んでいく。

認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

認知症の方の尊厳のある暮らしを守るケア技法で

あるユマニチュードの普及について伺います。

保健福祉部長 ユマニチュードの技法については、技法のエッセンスを研修会や講座の中で取り入れていくことを検討し、介護の質の向上、更には認知症の方が認知症とともに、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを引き続き目指していきたいと考えている。

石島建設プラネットホール・ゆうき図書館の設備・管理について

教育部長 空調設備について

石島建設プラネットホール・ゆうき図書館は、今年で開館20周年を迎え、現在でも市民の憩いの場所になっていますが、かなり老朽化が進んでいます。空調設備や、照明器具などの改善について伺います。

市制施行70周年
おめでとうございます



関 晴美
(せき はるみ)



録画映像
はこちら

いては、施設内を快適な環境に維持することが困難な状況であることは、大きな課題と認識しており、熱源を含めた大規模な改修も視野に入れて検討していく。

照明については、施設管理者と協議を行いながら、LED照明の導入を計画的に進めていきたいと考えている。



子育て支援について

子育てについて不安感や孤独感を抱えるご家庭に対しての支援状況について伺います。

保健福祉部長 些細な心配ごとや困りごとでも相談できるよう、子育て世代包括支援センター、家庭児童相談室、市子育て支援センター、つくば子育て支援センター等の複数の相談窓口を設置し、相談しやすい環境を整備

している。

資源の有効活用とゴミ減量化について

ゴミ減量化について現在までの取組とその成果について伺います。

経済環境部長 リデュース、リユース、リサイクル、いわゆる「3R」の推進、生ゴミ減量化器具購入費の補助金制度等、環境負荷の少ない持続的発展が可能な循環型社会

の形成を進めている。

なお、ゴミ減量化と資源物の分別について周知啓発を行ってきたことで、市民への意識づけが進み、ゴミの排出量は年々減少傾向にある。

各自治体が、温暖化対策や脱炭素社会に向けて意欲的に取り組んでおりますが、結城市の取組補助創設について伺います。

市長 温室効果ガス排出量削減を計画的に進める

ため、「結城市地球温暖化対策 実行計画（区域施策編）」の策定を検討していく。

住宅用蓄電池普及支援の制度化についても、計画策定に並行して検討していく。

結城市のまちづくりについて

筑西幹線道路周辺の活性化について伺います。

都市建設部長 結城市都

市計画マスタープラン改訂版において、山川地区のまちづくりの方針として、未利用地や幹線道路の沿道等においては、必要に応じて、地域の活性化に資する土地の有効活用を検討すると定めているので、今後も、この方針に沿った有効的な土地利用について慎重に考えていく。



地球温暖化問題は

一人ひとりの取組の積み重ねが大切

地域の課題解決や地域活性化に向けた取組を！



伊藤 英雄
(いとう ひでお)

録画映像
はこちら



公園整備、新設校、跡地利活用 住民合意無くして未来なし！

**山川不動尊近隣公園
整備工事について**

子どもが楽しく集える遊具や利用者の駐車場、そして幼児から高齢者まで活用できるような野外ステージの設置を強く要望します。

市長 現在の計画では屋外ステージや遊具の設置は考えていないが、整備後の活用状況等により、設置について検討する余地はある。

水道水のPFAS汚染問題について

いくつかの自治体では、浄水場で使用した活性炭を放置した結果、基準を大きく超える濃度のPFASが検知されています。本市での状況を伺います。

都市建設部長 本市の浄水場では活性炭は使用していない。霞ヶ浦用水では、ろ過する工程で活性炭を使用しているが、使

用済みの活性炭は、無害化し、再利用を行っていると同っている。

これらの結果から、本市の水道水が土壌を汚染し、農作物等へ悪影響を及ぼすことはないかと判断している。

▶環境省でも注意喚起しています。

湿地帯、そして猛暑下での
難工事の無事を!



沼田 育男
(ぬまた やすお)



録画映像
はこちら

**結城南中学校区小学校
跡地の利活用について**

小学校跡地をどうするかアンケートを取り、4つの地区で意見交換会を実施したが、様々な貴重なご意見をどう生かしていくのか。

教育部長 「公共利用」「地域利用」「民間利用」の3つの視点が基本。できるだけ早期に、具体的な検討に取りかかり、地域の課題や特性に配慮

した利活用方法を地域の皆様のご意見に耳を傾けながら選択していく。

意見交換会後の課題と今後の取組は。

市長 新設校建設事業は、地域住民の理解度がまだ低いので周知徹底したい。今後は、民間活用に関するニーズの把握や新しい視点による利用方法をリサーチし、早期に小学校別の利活用方針を策定できるように進めていく。



**ヤングケアラーと障
老介護について**

よう、各課連携し支援を
行っている。

ものと認識している。

**駅前商業施設閉鎖問
題について**

全国的な傾向である駅前
商店街と同じ要因である
と考えられる。

**ヤングケアラーの支援体
制について。**

**障老介護の課題について
お聞かせください。**

**課題をどのように支援に
生かすのか、今後の取組
について答弁を願います。**

**駅前商業施設閉鎖問題の
主な原因はどのようなこ
とがありますか。**

**中心市街地をどのように
活性化させていくのか、
所見をお聞かせください。**

保健福祉部長 子どもが
所属する学校等と密に連
携し、情報提供があった
際には、速やかに対象児
との面接や家庭訪問、学
校等への詳細な聞き取り
による状況把握を行い、
子どもが担っているケア
の部分を、障害、介護等
のサービスで代替できる

保健福祉部長 本来、支
援を受ける立場の障害者
が、高齢となった親の介
護を行う側に回ってしま
うことが挙げられる。
また、在宅での障害者
の生活状況や日々の介護
生活の実情を把握するこ
とが困難で、内在する問
題点や課題が見えにくい

保健福祉部長 各地区の
実情に応じた支援体制を
整備し、障老介護世帯の
生活を地域全体で見守り、
支えていけるような体制
を構築していく。

経済環境部長 駅前エリ
アの人口減少や高齢化に
加え、駐車場を備えた郊
外型のスーパーやドラッ
グストアの出店が増えた
ほか、近年ではインター
ネットなどの通信販売の
普及による市民の消費行
動の変化などが考えられ、

市長 今後どのような施
策が必要であるか、地元
住民あるいは事業主の皆
様からの意見を収集して
ニーズの掘り起しを図っ
ていく。



見落とさない福祉の充実と 中心市街地の活性化を考える



館野 徹弥
(たての てつや)

録画映像
はこちら



自転車用ヘルメット購入に助成を！

改正道路交通法の施行による自転車用ヘルメット着用努力義務化について

改正道路交通法の自転車部分の改正点について。

市民生活部長 5年4月1日から自転車用ヘルメットの着用が努力義務化された。
携帯電話のながら運転や酒気帯び運転等の悪質かつ危険な交通違反を対象とした罰則は、6年11

月1日から施行され、ながら運転で実際に危険を生じさせた場合、1年以下の懲役または30万円以下の罰金、酒気帯び運転は、有罪になれば、3年以下の懲役または50万円以下の罰金となる。

また、自転車の歩道走行は、道路交通法上、自転車は軽車両であり、歩道と車道の区別のある道路では、原則として車道の左側の端を通行しなければならぬと規定されている。

自転車用ヘルメット購入に対しての助成について。

市民生活部長 ヘルメットの着用は、自転車事故において頭部を保護し、死亡率を大きく下げるものであり、市民の尊厳を

命を守ることに資することから、着用意識の醸成に努め、ヘルメットの購入費補助については、適切な制度設計を含め実施に向けて検討していく。



保護司の面談の際、公共施設の利用に協力をお願いします！



佐藤 仁
(さとう ひとし)



録画映像
はこちら

更生保護について

職務に専念する義務の免除（職専免）について。

総務部長 保護司として委嘱を受けた場合を想定し、保護司の活動に関連があると思われる研修や活動そのものに対する職務に専念する義務の免除の適用について検討していく。

保健福祉部長 貸館の対象となる施設は16施設で、いずれも仮予約、利用申請をする必要があり、保護司の方々が随時面会場所として使用できる施設として公共施設の貸し出しを行うには課題がある。

しかし、円滑な保護司活動の推進のため、施設の利用の在り方について前向きに検討していく。

面談場所（公共施設の貸出し）について。



▲MOJchannel
パッドボーイズ佐田正樹
“保護司になる”



大規模災害時における井戸の協力体制について

災害時協力井戸の対応と現状について。

市民生活部長 災害発生時に市民が使用可能な井戸の実態を把握するため、令和4年10月、各自治会に対して自治会が管理する井戸の有無と、井戸を管理している場合、その井戸について災害発生時における市民の使用の可

否を調査した。

その結果、災害発生時に使用できるものとして確認できた井戸が、市内9箇所あったので、災害協力井戸として登録し、市ホームページで公表している。

農村地区の持続可能な政策について

区域指定の導入について。

市長 総合計画の重点プロジェクトとして「結城

市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、その施策の一つとして、

出身者要件を問うことなく、住宅を中心に小規模な建築物の立地が可能となる、区域指定制度の施行を推進していく。

南部地区は人口減少が著しい地域でもあるので、一刻も早く、田舎暮らしをしたい若い人たちが、南部地区に住宅を建てて住んでいただけるような政策を進めていきたいと考えている。

学校跡地の利活用について

**県の企画する企業と市町村のマッチング制度の利
用予定などについて。**

教育部長 民間利用に向けた新たな手法として注目されているのが、企業と行政を結ぶマッチングシステムであり、「いばらきアウトドアフィードマッチング」もその一つである。

マッチングに成功した

事例から推察すると、キャンプ場等アウトドア施設に適した自然豊かな口ケーションや交通アクセスの良さなどがポイントであると思われるので、5つの小学校の特色を踏まえ、地域の皆様のご理解を得たうえで制度の導入を検討する必要があると考えている。



大規模災害時における井戸の協力体制の確立を

学校跡地は利活用次第で地域発展のチャンス



上野 豊
(うへの ゆたか)

録画映像
はこちら



太陽光発電で電力の地産地消を 光熱費半減を目指そう

結城市全体の光熱費はなんと
170億円です。もったいない。



平 陽子
(たいら ようこ)



録画映像
はこちら

補聴器購入の助成に
ついて

補聴器購入助成する自治
体が、県内でも昨年の倍
の10市町になりました。
認知症予防にも有効とい
われています。結城市で
も早期の導入を求めます。

保健福祉部長 高齢者の
日常生活支援や生活の質
の向上という観点を踏ま
え、県内自治体の実施状
況を注視しながら、引き
続き検討していく。

再生エネルギーの推
進について

地球温暖化・悪影響を小
さくするため、日本政府
は2013年比、エネル
ギーCO2を45%削
減、2050年には実質
ゼロを目標に掲げていま
す。1,000以上の自
治体が2050年に排出
実質ゼロを宣言していま
す。結城市の現状を伺い、
取組の加速を促します。

経済環境部長 現在、公

共施設向けの「地球温暖
化対策実行計画（事務事
業編）」を策定し、全庁
で取り組んでいる。また、
市民や事業所向けである、
「地球温暖化対策実行計
画（区域施策編）」は、
努力義務ということもあ
り、現在策定には至って
いない。

今後の取組について。

経済環境部長 結城市地
球温暖化対策実行計画
(区域施策編)の策定や、

住宅用蓄電池普及支援の
制度化について検討して
いく。

1県1水道（県水利
用）について

令和6年度中に広域化に
むけた協定締結へ覚書が
交わされることになるか
もしれません。結城市は
自前の井戸水で全世帯の
2/3を賄っています。
県水だけになって本当に
安全、安心な水が飲める
のでしょうか。

都市建設部長 県の水道
事業にかかる広域連携検
討・調整会議等で公表さ
れる情報を精査し、将来
的な財政負担やリスク分
析を行うとともに、水道
事業審議会及び市議会に
よるご意見を踏まえなが
ら、経営の一体化にかか
る基本協定の合意に向け
検討していきたいと考
えている。



税金について

基準財政需要額との関係から税金の減少は普通交付税で補填されますが、地方により行財政運営の事情は違うので、質の高い行政サービスの提供・維持のためには、自主財源（市税等）の確保は大変重要になります。逆に言えば、自主財源の確保が思うようにできない場合は事業規模の縮小もやむを得ません。税金不足が生じた場合の対応につ

いて伺います。

企画財務部長 市の財政運営において、収入の根幹をなす市税収入の減少の影響は大きく、毎年度の予算編成においては、現在でも恒常的に生じている財源不足がさらに膨らむこととなり、基金繰入金等による補てんや、義務的経費以外の歳出予算の削減等を実施する必要が生じてくる。



重点施策は定住化への投資と産業の育成である

国民健康保険について

生産年齢人口の減少が進んでいる中、各種課題を踏まえ、国民健康保険制度の運用面における国民健康保険税の今後の方向性について伺います。

市民生活部長 国民健康保険の財政運営は、少子高齢化や被用者保険の適用拡大により加入者が減少しているにもかかわらず、医療の高度化や被保険者の高齢化の進展を背

景に、一人当たりの医療費が増加傾向にあり、大変厳しい状況となっている。

また、国民健康保険税については、税収入が年々減少しており、令和5年度における現年度分の

の収納率は94・58%だが、日本人世帯95・21%に対し、外国人世帯は78・52%となっており、外国人世帯の収納率向上が課題の一つとなっている。

また、現状では、財源確保の観点から、令和9

年度には国民健康保険支払準備基金が枯渇するところが見込まれるため、当該制度を適正に運営してするために、現在、保険税率の改正を検討しているところである。



この地に住みたい・住み続けたい街にする



土田 構治 (つちだ こうじ)

録画映像はこちら



四川地区の都市計画を見直しして 地域活性化を進めましょう

市報について

今後の取組について。

総務部長 当面においては、市報の毎月2回発行や配布方法を維持したいと考えているが、市民の皆さまの不便や負担を軽減しつつ、より効果的な情報発信が可能となるよう、近隣自治体の取組に注視するとともに本市における市報の在り方を検討していく。

結城南中学校周辺地域の活性化について

絹川小、上山川小、山川小、江川北小、江川南小、各周辺地域の都市計画の見直しによる地域活性化について。

都市建設部長 結城市都市計画マスタープランの市街地及び集落地の環境整備方針については、各小学校周辺地域を含めた市街化調整区域において、既存集落の生活利便性の

市街化調整区域の開発が必要です



平塚 明
(ひらつか あきら)



録画映像
はこちら

向上や活力の維持を図るため、立地基準緩和制度の活用等を検討するとされている。

立地基準緩和制度の施策の一つとして区域指定がある。

区域指定制度は、指定された区域内の土地であれば、出身要件等を問うことなく、住宅を中心とした都市計画法の許可が可能となるため、市街化調整区域内の利便性向上や、地域コミュニティの維持、活性化を図るうえ

で有効な施策の一つであると捉えており、導入については、市全体の都市形成を考慮しながら、検討していく。

推進されるものと考えている。本市の条例制定については「茨城県健康長寿日本一を目指す条例」を参考にしながら検討していく。

健康増進について

結城市健康長寿日本一を目指す条例策定について。

市長 条例を制定することで、基本理念の共有あるいは市民、行政、事業者の役割を明確化することで、健康づくりが一層

他にもこのようなテーマで質問を行いました。
・全国市内小・中学校学力テストについて



高齢者が求めているのは 尊厳ある生活を送る環境と支援です

高齢者タクシーを診察開始に合わせて使いたい方が多くいます



稲葉 里子
(いなば さとこ)

録画映像
はこちら



結城市内の65歳以上の方限定

高齢者タクシー 片道 1,000円!

高齢者タクシーは、ご自宅と「指定目的地」の間を距離に関係なく1,000円の定額で移動できます。通院やお買い物の際に、ぜひご利用ください。

🏠 運行案内

- 利用対象者** 結城市にお住まいの65歳以上の方
- 料金** 1,000円（片道）
- 運行日** 月曜日～金曜日 ※祝日、8/13～8/16、12/29～1/3は運休
- 利用時間** 午前9時～午後3時
- 利用区間** 下記の指定目的地とご自宅の間
※指定目的地から指定目的地への利用はできません

指定目的地（お出かけできる場所）	
区分	行先
医療機関	結城市内の病院、医院、歯科医院、鍼灸院等
公共施設	結城市役所、各出張所、市立公民館、市立公民館北部分館、健康増進センター、生きがいふれあいセンター、結城警察署、冠宮運動公園、船の里結城パークゴルフ場
商業施設	結城市内のスーパー、ホームセンター、飲食店、動物病院等
金融機関	結城市内の金融機関
鉄道駅	結城駅、東結城駅、小田林駅
福祉施設	結城市内の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム等

🏠 ご予約

結城合同タクシー（有） 0296-48-7555 城南タクシー（株） 0296-54-6633

・予約は利用日2日前の午前8時～当日の午後2時30分まで可能

☎ お電話で「高齢者タクシー」とご指定下さい。
利用方法は裏面をご覧ください

▲市ではチラシ等で周知案内しています。

移動交通支援について

高齢者タクシーの利用料金を1,000円とした経緯と、今後、料金の見直しはあるのかを伺います。

保健福祉部長 同様の事業を先行して行っている水戸市の料金、タクシー初乗り料金等を考慮して設定した。現在のところ、料金の

見直しについては検討していない。

利用状況は午前中に集中しており、予約のお断りも発生していますが、増車について伺います。

保健福祉部長 特に午前中の時間帯で予約が重なり、お断りしている状況が一部発生しているが、高齢者タクシーの増車は尚早であると考えている。

移動支援の今後の取組に

ついて伺います。

市長 市内巡回バス及び高齢者タクシーを中心に、結城市地域公共交通会議の意見も踏まえながら、高齢者にとって、さらなる利便性の向上が図られるよう努めていく。

身寄りなき高齢者への支援制度について
身寄りがなく、生活に困る高齢者を支え続けるのは難しく、誰がどこまで

担うのか等課題は多いです。身寄りなき高齢者への今後の支援について伺います。

保健福祉部長 日常生活自立支援事業、法定後見制度等の制度等に基づき支援しているが、多くの方に制度や相談窓口を広く認知していただけるよう、体制整備に努めています。



道路、雨水排水など

インフラ整備をもっと重点的に！

逆井調整池について

逆井調整池は、北西部地区の開発行為に伴う雨水排水、浸水被害の軽減や西仁連川への放流の調整として事業計画されました。土地区画整理事業が進展していく中で、昨今の異常気象によるゲリラ豪雨などが発生し、今まで以上の大量の雨水が逆井調整池に流れ込み、隣接道路を雨水が越水している状況もありますが、対応について伺います。

都市建設部長 現在設置

している土水路及び市道を横断するために埋設されている口径300mmの塩ビ管では、排水能力を超えており、雨水が市道を越水し、田んぼの用水へ砂利が入ってしまう状況が起きている。

今後多発するゲリラ豪雨などに対応するため、土水路の拡張や横断管の増設、さらには一番西側の調整池への貯水などを検討していきたいと考えている。

住宅地への浸水を防ぎ、

安全安心な生活環境を確保していくためにも、早期に調整池を整備していかなければなりません。

今後の財政状況や大型事業など総合的視点から、逆井調整池整備事業について所見を伺います。

にも、雨水施設の整備は

早急に進める必要がある。

調整池整備についても、多大な事業費を要することから、市の財政状況と十分に勘案し、他の大型事業とどう調整をするか、長期的な視点に立って考えていく。自主財源を拡充するなど、しっかりと努力をしながら、極力皆様のご要望等に迅速に対応していきたいと考えている。

市長 当該地区は区画整

理事業の進捗により都市化が進む中、浸水対策は重要な課題の一つとなっており、市民の皆様の安全安心な生活を守るため



大里 克友
(おおさと かつとも)



録画映像
はこちら



▲ (調整池の水路・全体の様子)



中学校部活動の地域移行について

部活動地域移行の今後の取組について伺います。

教育部長 6年度中に本市の特性、実情に合った

形を検討するために教育委員会、学校、各種スポーツ団体・文化団体、PTA等で協議する場を設立し、地域移行を推進していきたいと考えている。

改革推進期間の最終年度となる令和7年度には、

結城市独自の対策により、モデル事例として名乗りを上げ、補助金の活用なども視野に入れるようお願いいたします。

結城市学校施設個別施設計画について

市内小中学校の児童・生徒への、ハード・ソフト両面での平等な教育機会の提供について、市長の所見を伺います。

市長 施設整備は、予算との兼ね合いがあり、同時並行とはいかない部分

もあるが、特色ある教育については、各学校が進める教育方針と合致するものは前倒しで展開することも可能であると考えているので、良い取組事例については積極的に活用いただき、学校間に教育格差が生じないように配慮していく。



校内フリースクールについて

COCOLOプランでは、学びにアクセスできない子供をゼロにすることを目指しています。教育支援センターの充実、校内フリースクール設置等、児童生徒のための居場所づくりの将来の展望を伺います。

教育長 校内フリースクールについては、各中学校で行われているスペシ

ナルサポートルームを積極的に展開し、継続している。さらに、COCOLOプランにもあるとおり「誰ひとり取り残されない」学べる環境を整えていけるよう、今後も学校を上げて取り組んでいく。

まだまだ取り残されている子供たちが身近にいます。本当に誰も取り残されないうちに、早急な対応をお願いします。

学びの環境整備

校内フリースクールの設置を

Happy Halloween



永塚 英恵 (ながつか はなえ)

録画映像はこちら



統合校53億円建設は 財政難のため中止を

高齢者自宅前無料送迎実現を
小中学校給食費完全無料実現



鈴木 良雄
(すずき よしお)



録画映像
はこちら

男女共同参画社会に
ついで

携を図り、女性の参画を
積極的に推進していく。

ふるさと納税について

事業者のために、結城フ
アンを増やすためにも、
ふるさと納税を引き続き
進めていく。

各種審議会や委員会にお
ける女性登用率3割を達
成するための取組につい
て。

ふるさと納税事業からの
撤退について。

結城南中学校区新設
校について

新設校建設について。

副市長 女性人材登録制
度の周知を図り、政策方
針決定過程で活躍する人
材の掘り起こしに注力し
ていく。

市長 赤字ゆえの撤退は、
募集に伴う費用の削減に
はなるが、本市の市民が
他自治体へ寄附する事に
よる税額控除があるため、
即赤字解消にはならない。

市長 私が目指す新設校
では、学習面だけではな
く、体験学習や探究活動
にも力を入れ、子どもた
ちが持つ潜在的な可能性
を最大限に引き出すこと

また、委員を推薦して
いただく各種団体や審議
会等を所管する部署と連

来の趣旨を尊重し、市内

本

市

アクロス天井改修に
ついて

「未来を担う子ども
たちへの投資」であるの
で、ご理解、ご賛同いた
だきたい。

の理由から採用した。

標準構造工法が採用され

た経緯・理由について。



委員会活動レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

本委員会に付託された議案7件、諮問1件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第43号 令和6年度結城市一般会計補正予算(第2号)
問 公共施設長寿命化等推進基金積立金3,244万8千円の具体的な内容について伺います。

答 公共施設等の修繕による長寿命化、改築による更新を計画的に推進するための安定的な財源確保を目的として設置している基金。

平成29年度の創設当初は、毎年2,500万円程度の積立を行い、4年間で1億円という目標を掲げていたが、その後建設された新庁舎の維持管理等も含め、今後も公共施設等の修繕を推進するために、財源が必要となることから、引き続き計画的に積み立てを行っている。

総務委員会



山川文化会館
調査事項：山川文化会館改修事業について

産業・建設委員会



DPL茨城結城
調査事項：マルチテナント型物流施設について

本委員会に付託された議案6件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第43号 令和6年度結城市一般会計補正予算(第2号)
問 公園維持管理経費300万円の具体的な内容について伺います。

答 城跡公園に隣接する土地の地権者から、公園内の高木の枝が張り出してきており、落ち葉も多く、土地を活用するに当たり支障があるので早急に対応してほしいと要望があったため、高木8本を伐採・伐根する費用を補正するものである。

本委員会に付託された議案4件、選任2件及び請願1件を審査しました。審査の結果、議案、選任については全て原案のとおり可決され、請願は全員一致で採択し、委員会として意見書を提案することに決定しました。

主な質疑

■議案第43号 令和6年度結城市一般会計補正予算(第2号)
問 要保護及び準要保護補助事業費194万3千円について、具体的な内容と対象者について伺います。

答 市内在住の児童・生徒のいる保護者のうち、経済的な理由から、毎日の学習に必要な学用品等の購入費や、学校行事等の参加に必要な費用の支出が困難な場合に、その費用を援助している。

就学援助費については、学用品費や生徒会費、PTA会費等を、給食費については、対象児童の給食費を支出している。対象となるのは、令和6年度の児童・生徒となる。

教育・福祉委員会



結城廃寺跡
調査事項：国史跡結城廃寺跡附結城八幡瓦窯跡史跡整備に伴う発掘調査について



結城市議会行政視察報告

結城南中学校区新設校に関する特別委員会

- ・期 日 8月8日
- ・調査地 栃木県小山市
茨城県筑西市

・目的
既存校を活用した校舎についで

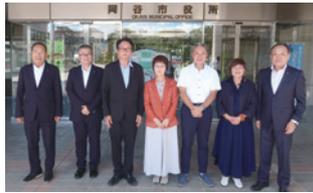
義務教育学校のメリット、デメリット等について

議会運営委員会

- ・期 日 8月20日～21日

- ・調査地 長野県岡谷市
長野県飯綱町

・目的
議会改革の取り組みについて



朗読

ゆづき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

肖像写真掲額式

7月21日、結城市役所5階議員控室にて、平塚明議員の議員勤続30年特別褒賞である、肖像写真の掲額式を執り行いました。

この特別褒賞は、結城市議会議員の職を30年の長期に亘って勤め、結城市の発展に貢献された方への、敬意を表するものです。



令和6年 第4回定例会のお知らせ

結城市議会

次回定例会の開催予定

12月	4日	本会議（開会）
	5日	代表質問
	6・9日	一般質問
	10・11・12日	常任委員会
	17日	本会議（閉会）

※日程が変更になる場合もあります。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線 5921・5922)

編集後記

”暑さ寒さも彼岸まで”と言われる通り、ようやく涼しくなってきましたが、今年は非常に残暑の厳しい、そして大変不安定な天気が多い年となりました。

これはとりわけ農作物に大きな影響があり、特に米が店頭から消え、また値段高騰などのニュースが世間を騒がせました。

そして円安、物価高騰で給料は多少上昇しても可処分所得は下がっていると感じる方も多い中、令和5年度の決算審議が行われました。

決算においても人件費、エネルギー代、材料費などすべてが値上がりし、一方、補助金等は減っているといった状況が多く見受けられました。今後の令和7年度の予算編成も今議会の指摘や要望が反映されるかどうか、しっかりと審議してまいります。

（情報推進委員）

表紙によせて

表紙は、市内在住の石嶋智雄さんが撮影した、一面の稲穂の中から望む筑波山の写真です。

収穫時期を迎えた黄金色の稲穂と、秋晴れの空が、色鮮やかに結城の秋を彩ります。皆様の秋が実り多きものとなりますように。